

# 委員会レポート

閉会中の各委員会活動状況

## 総務



役場事務室

**A** 平成22年度人事院勧告で、民間の年間支給割合と見合うよう、期末手当が0・2月分引き下げられた。

**Q** 影響額と対象者は。

**A** トータルで概算2400万円、40歳以上160人、55歳以上の給与減額人員は40人いる。

**Q** 年間給与の引き下げ額は。

**A** 年間影響額は妻、子2人で7万9835円。

**Q** 55歳以上の部長級は、

**Q** 消防の広域化をすすめている。

**A** **Q** 共同運用はいつからか。平成30年ごろを予定している。

**A** **Q** 広域化の実現とは別と考えている。

消防救急無線の共同運用を示す。

消防救急無線のデジタル化に伴い、県内11ブロックに分けて整備される。

岡崎市、幸田町のブロックの共同運用を目指す。

### 8月11日 協議会開催

約10万9000円の減額となる。

## 職員の給与 引き下げ

# 子ども権利条例 策定に向けて

## 文教福祉

**A** **Q** 子どもの対象年齢は。条例では18歳未満とする。

**A** **Q** 制定のめどは。平成22年度内に条例提案する。

**A** **Q** 子どもワークショップの具体的な取り組みは。各中学校で1回、幸田高校で1回、合同ワーク

「児童の権利に関する条約」の理念に基づき、子どもの権利を保障するため、条例の制定を位置付ける。

### 8月9日 協議会開催

ショッピングモールで「子ども憲章素案」を検討する。



開催された子ども権利条例シンポジウム

**A** **Q** 国の史跡指定は寺域全体の史跡指定を寺域全体にする費用は。7600万円を見込んでいる。

**A** **Q** 国の史跡指定は確実にできるか。

**A** 文化庁の指導で調査し、平成25年度に国へ申請をする。

# 地球温暖化 実行対策を充実

## 産業建設

8月10日 協議会開催

ISO14001および  
地球温暖化対策実行計画の  
実施状況



水切りネットで絞り

Q ISOの認証登録の継続をやめ、独自活動で実行計画をすすめるのか。地球温暖化実行計画を充実し、達成を目指す。

A キロ当たり6万円から4万円とし、幅広く補助制度の利用希望者が多いが。

Q 停止している不燃物処理施設の撤去計画は。施設の成分分析調査を実施中。その結果をふまえ、安全対策後、取り壊し、埋め立て造成予定。跡地の利用は未定。

A 水切りは、生ごみ減量の最終手段の一つと認識しているが、家庭への配布は、今は考えていない。「水分一絞り」を啓発していく。

生ごみの水切りを啓発

## 総合型農業公園 など視察

伊那市  
総合型農業公園

7月15、16日の2日間、長野県伊那市、山梨県大月市、神奈川県二宮町を視察した。

農業者の高齢化、担い手の減少、耕作放棄地の増加など、農業生産力の維持が困難となつた。市とJAで農業支援体制をとり、平成12年に総合型農業公園を開園した。年間入園者は76万人にもおろび、農業・観光



伊那市の農業公園

大月市  
駅周辺整備事業

事業の活性化に大きく貢献していた。

大型駅周辺の空洞化が進み、まちの再生を図るため、まちづくり交付金などを活用した事業を実施。駅前のロータリーを整備するとともに景観を配慮した事業をすすめていた。

二宮町  
ごみ減量50%の取り組み

大型ごみや可燃ごみの処理を、ほかの自治体に外部委託しているため、ごみ減量の50%削減を大きな目標としている。当面の具体的な施策として、生ごみの水切りネットを支給し、減量化を推進していた。

# こうた 議会だより

ありのままに  
わかりやすく

議会広報



アイリス愛知にて研修

7月23日、アイリス愛知にて、広報コンサルタントの深澤徹講師を迎えた、第24回愛知県町村議会広報研修会に参加しました。

県内22市町の広報委員が、広報づくりを学びました。その中で、私たちの

講評としては、「内容・技術とともに第一級の議会広報」といううれしい言葉もいたたきました。

名古屋で  
研修会に参加

役場で  
新聞のプロに学ぶ



講師 中日新聞社 整理部デスク 牧洋一 氏

8月30日、新聞の編集を教材に、見出しやレイアウトなどをプロに学びました。講師から、「見出しが、重複する言葉はやめ、短い文章で、結論をまず書く」

「写真は、被写体を大きく」など具体的なアドバイスをいただきました。講師の助言を参考にし、読みやすく、親しまれる議会だよりを目指していきます。